

平成19年度 各会計の決算額 (単位: 100万円)		
特 別 会 計	国民健康保険	歳入 37億2,900万円 歳出 37億1,700万円
	老人保健	歳入 28億9,100万円 歳出 28億円
	下水道事業	歳入 9億8,700万円 歳出 9億7,000万円
	農業集落排水事業	歳入 2億5,100万円 歳出 2億5,000万円
水 道 事 業 計	収益的収支	収入 8億8,400万円 支出 8億4,300万円
	資本的収支	収入 6,500万円 支出 3億1,700万円

※一般会計は4ページをご覧ください。

この人が同意・推薦されました

寄居町教育委員会 委員



永嶋悦子氏
(寄居町寄居)

清水郁子氏が9/30で任期満了になることに伴い、議会に同意を求められたものです。

人権擁護委員



藤山典彦氏
(寄居町用土)

押田正子氏が12/31で任期満了になることに伴い、議会に推薦を求められたものです。



用土中央地区農業集落排水整備事業

以前は夕方ともなると台所や風呂からの排水が流される側溝からのおいと、食卓にまで飛んでくるハエに悩まされていましたが、農業集落排水が整備されてからは少なくなり、快適に過ごせるようになりました。
(用土11区・清水喜代子さん)



認定
平成19年度
決 算

国民健康保険特別会計

保険税収の伸び悩みなどで、依然として厳しい財政運営

決算の概要…急速な高齢化や医療の高度化などによる医療費の増嵩をはじめ、保険税収の伸び悩みなどにより、厳しい財政運営を余儀なくされています。こうした中において、自主財源である保険税の収納を確保するため、臨宅徴収や資格証明書等の発行により、納税相談の機会確保などに努めました。

反対
討論
保険証の取り上げはやめ、誰もが安心して医者にかかれるように

田母神節子議員

保険料を払えない人がいなくなるためには、保険料の値下げが必要です。26世帯も保険証のない人がいますし、64世帯の予備軍(短期保険証)の方も増えていきます。せめて医者には安心してかかれるように考えるのが行政の仕事ではないでしょうか。

賛成
討論
計画的な疾病予防対策や健康づくりの推進を

岡本安明議員

高額医療費については、70歳未満の被保険者が入院した際、申請により限度額適用認定証を交付し、入院費用の支払いを限度額までとする制度を開始したことは、負担の軽減を図るものと評価します。保険税の収納確保、納税意欲の啓発、被保険者間の負担の公平・公正を図るなど、執行のさらなる努力を要望します。

認定
平成19年度
決 算

老人保健特別会計

老人医療費の増加傾向、今後も続く?!

決算の概要…老人保健法による医療受給対象者は、75歳以上の方(ただし、昭和7年9月30日以前に生まれた方を含む)、65歳以上75歳未満の寝たがり老人や障害認定を受けている方で、これら受給者には対して医療費等の給付を行い、高齢者の健康と福祉の増進に努めています。また、平成20年度から老人保健制度にかわり、75歳以上の方等を対象とした後期高齢者医療制度が始まりました。

反対
討論
窓口負担を無料に。お金を持たずに医者にかかれるよう

田母神節子議員

75歳以上の高齢者には子どもの医療費と同じように窓口負担を無料にして、安心して医者にかかれるようにすること。また、健康で長生きできるように、特別な施策が必要です。町ぐるみで取り組んでこそ、成果が上がるとは思いません。

賛成
討論
老後における健康の保持と適切な医療の確保

石井康二議員

老人保健制度は、老後における健康の保持と適切な医療の確保を図るため、疾病の予防から治療、機能訓練などの保健事業を総合的に行うなど、高齢者の生活に大きな役割を担っています。今後も、健康教育、健康相談並びに各種がん検診などの充実に一層の推進と努力を要望します。

認定
平成19年度
決 算

農業集落排水事業特別会計

水洗化率の向上と使用料の増収に努めた

決算の概要…平成18年度から事業着手した折原地区については、処理施設予定地及び進入道の買収を行うとともに、管路整備約2819.9メートルの整備工事を行いました。

認定
平成19年度
決 算

下水道事業特別会計

計画的な事業推進

決算の概要…住環境整備の推進として位置づけられた公共下水道事業は、桜沢地内で面積3.5ヘクタール、管渠延長1661.1メートルの整備を、また男衾地区では管渠延長1884.0メートルの整備を行いました。

認定
平成19年度
決 算

水道事業会計

収益的、資本的収支とも適切な事業展開

決算の概要…公共工事の影響に伴う配水管布設事業のほか、ホンダ関連専用配水管布設工事及び男衾配水場配水ポンプ増設工事の実施設計を行いました。また、漏水事故防止・震災対策を踏まえた老朽管更新事業に取り組みとともに、配水管網整備の配水管布設工事を実施しました。

反対
討論
水道料金の値下げで住民生活の応援を

田母神節子議員

昨年同様、住民の皆さんは、節水、最低限の使用量に努力しています。資源循環工場等の有収水量の増加で黒字になっています。今後はホンダの使用もあり、水道料金は値下げしてもやっつけられるのではないのでしょうか。水道事業は公営事業で、住民の福祉に寄与することがうたわれています。

賛成
討論
ホンダ関連水道管工事実施設計等、計画的な事業展開

稲山良文議員

ホンダ関連水道管工事実施設計等、収益的、資本的収支とも、適切な事業展開がなされた決算内容です。収益的収支関係では、事業費用を抑え、事業収益を確保するなど効率的な企業運営の努力がうかがえ、資本的収支関係では、漏水事故防止や震災対策を踏まえた老朽管の更新事業及び配水管布設事業なども計画的に進められています。